

市立武蔵野会館運営協議会

設立 20 周年記念誌



令和 7 年 11 月 3 日

—目 次—

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年を迎えて

市立武蔵野会館運営協議会 会 長 藤田 浩行 1

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年を祝して

昭島市長 臼井 伸介 2

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年を祝して

あきしま・街づくり市民会議・なかがみ 会 長 北村 実 3

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年にあたって

まちづくり昭島北 委員長 宮田 次朗 3

各委員会活動報告《平成 28 年度～令和 7 年度》

安全まちづくり委員会活動 4

美しいまちづくり委員会活動 6

心と体の健康づくり委員会活動 8

防災委員会活動 10

武蔵野会館まつり 《平成 27 年度～令和6年度》 12

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年記念表彰

最優秀作文 市立武蔵野小学校 6 年 ^{きたがわ}北川 ^{あおい}葵 さん 14

市立つつじが丘小学校 6 年 ^{おおぬま}大沼 ^{はる}遥瑠 さん 15

これからの運営協議会に期待されていること 16

歴代役員 18

編集後記 20

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年を迎えて

市立武蔵野会館運営協議会
会 長 藤田 浩行



令和 7 年 11 月 3 日、市立武蔵野会館運営協議会は、設立 20 周年を迎えました。これまで協議会の活動にご支援、ご協力いただきました、構成団体・構成員の皆様、地域住民の皆様、運営にあたりご指導を賜りました行政の方々に深く感謝申し上げます。

さて過去 10 年の活動をふり返りますと、10 周年記念式典当時は役員数が 19 名でした。地域課題を解決するための 4 つの委員会が盛んに活動を行っており 15 ブロック自治会員、まちづくり昭島北青パト協力員の皆さまをはじめ多くの方に参加いただきました。この役員体制での活動は、一部活動の見直しや新規活動の追加により令和元年まで継続することができました。しかし、令和 2 年 1 月に発生した

新型コロナの影響により、それ以降の定期総会と会館まつりが 3 回休止を余儀なくされました。特に令和 3 年は、東京都に 3 回の緊急事態宣言が発出されたため、役員会はたびたび休会し、4 つの委員会も活動を縮小せざるを得ませんでした。コロナ禍でもできる活動に替えるなど工夫を重ね活動を継続しました。令和 4 年には新型コロナのオミクロン株が主流になり、令和 5 年 5 月から同感染症の位置づけが「5 類感染症」へ変更、総会を対面で行い協議会活動が全面的に再開できたのもこの時期からでした。コロナ禍以降の活動の状況は次の通りです。

●会館まつり

令和 5 年 11 月に 4 年ぶり、令和 6 年は通常どおり開催しました。令和 5 年は久々の開催ということもあり参加団体の減少が懸念されましたが、コロナ前とほぼ変わらない状態で無事に開催できました。

●地域課題解決のための活動

高齢化に伴う役員の退任により令和 5 年度から役員数が 19 人から 14 人に減少することが予想されたため、役員体制に見合うように活動内容を見直し、新体制の役員自ら企画、立案、実施することで役員や参加者自身がやりがいを実感でき参加してよかったと思っただけの活動に絞りました。現在は、防災委員会は、東京防災セミナーの開催、美しいまちづくり委員会は植栽活動、安全まちづくり委員会は、まちづくり昭島北さん協働での青パト活動、心と体の健康づくり委員会は、スマホ教室を中心に活動を行っています。

●会館施設不具合対応、運用改善

令和 3 年度に発生した会館 2 階集会室のパーテーションが故障の際には、市へパーテーションを操作しない運用を提案、了承され、修繕完了まで暫定運用の間、管理員の作業負担を解消しました。令和 4 年 8 月に発生した音楽室と学習室 3 のエアコン故障では、市に早期修理を依頼、暫定対策として翌年 1 月にストーブを設置したことをあいスポットプレスで広報し理解を求めました。令和 6 年度に館内表示を更新、駐車場の利用手続きを他の会館同様に簡素化しました。

●管理員の雇用条件改善

令和 6 年度に実施した無期雇用転換と年次有給休暇制度の新設により協議会管理員の雇用条件を改善しました。

以上の活動にご協力いただきました方々に対し、改めて感謝申し上げます。

今後も利用者の皆様が当会館を交流の場、研鑽の場として安心してご利用いただけるように、また地域課題、問題の解決のために貢献できるように、協議会役員一同しっかりと活動してまいりますので、引き続き、構成団体・構成員の皆様、地域住民の皆様、行政の方々に、ご協力をお願いする次第です。

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年を祝して

昭島市長 臼井 伸介



市立武蔵野会館運営協議会設立20周年誠におめでとうございます。
心よりお喜び申し上げます。

会員の皆様方には、日頃より市政各般にわたり特段の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

2005 年（平成 17 年）11 月に創立された貴会が、歴史を重ね、20 年という節目の年を迎えられましたことは、「深めよう地域の絆」という熱い思いのもと、武蔵野会館まつりをはじめとする地域に根差した様々な事業活動を現在まで脈々と紡いでこられた賜物と、心から敬意を表します。

この間、本地域では、立川基地跡地昭島地区の開発が着実に進みました。平成 29 年に東中神駅橋上駅舎及び自由通路の供用開始を皮切りに、法務（国）施設などが順次整備され、住宅が建ち、新しい街が誕生しました。こうして街が大きく変わりゆく中においても、地域の皆さまが暮らしやすく、そして安心して過ごせるまちでありつづけるためには、貴会の皆様の活動は極めて重要であります。

令和 4 年度にスタートした昭島市総合基本計画の基本施策の中で、コミュニティ活動の推進における目指す姿を、「地域で暮らし、活動する様々な人や団体等が、主体的に活動し、地域が活性化しています」「地域で活動する団体等が有機的に連携し、共助の考えのもと災害等における支え合いをはじめ、地域課題を解決しています」「新たな担い手が育ち、また、新たなコミュニティが誕生しています」「地域活動の拠点となる場が整備され、地域活動や交流がさかんに行われています」と掲げています。正に貴会のお姿がそこにあると存じますが、引き続き皆様と共にしっかりと取り組んでまいり所存であります。

会員の皆様におかれましては、これまで培われてきた地域の絆を受け継がれ、本市の魅力であります豊かな水と緑を活かした「住んでみたい、住み続けたいまち昭島」のまちづくりに引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市立武蔵野会館運営協議会の益々の御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を心から御祈念申し上げ、設立 20 周年にあたりましてのお祝いの言葉といたします。

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年を祝して

あきしま・街づくり市民会議・なかがみ
会 長 北村 実



市立武蔵野会館運営協議会が設立 20 周年を迎えられ、誠におめでとうございます。

20 数年前、ほぼ時を同じくして中神駅の南側の地域に「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ」が、続いて北側の地域に市立武蔵野会館を拠点にしたコミュニティ協議会「市立武蔵野会館運営協議会」が設立されました。この間、それぞれの運営形態は違っても、同じように地域のさまざまな課題を解決しながら、住民自らが住みよい街づくりを目指す地域組織として活動を進めてきました。

現在市内には、こうしたコミュニティ協議会が 3 つ設立されていますが、その中で市立武蔵野会館運営協議会は、武蔵野会館の管理の一部を担い、会館の自主管理と地域活動の推進という大きな 2 つのテーマを掲げているのが特徴といえます。そこでの運営は、会館建設前からの関わりもあり、地域団体の代表などで構成する運営組織を形成して行われてきました。そうして設立した協議会において、会館を中心に地域の皆さんが集まり、今日まで 20 年にわたって活動を続けてこられました。

協議会の役員の皆さんは、それぞれに所属する団体での活動のほかに、協議会での運営や活動を担っていくのは大変だと思いますが、会館運営を核に地域の皆さんの結びつきを深めながら活動を展開するという形態は、すばらしいものだと感じています。これからも協議会がますます発展し、地域活動を大いに盛り上げていただくことを期待しております。

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年にあたって

まちづくり昭島北
委員長 宮田 次朗



市立武蔵野会館運営協議会が創立 20 周年の記念すべき節目を迎えられ、その足跡が記念誌としてここに発刊されますことは誠に意義深く、心からお祝いとお慶びを申し上げます。

登足以来、歴代会長の座間康臣様、小野正敏様、藤原国広様、村木勉様、藤田浩行様のもと、役員の皆様の、会館運営と明るく住み良い地域社会づくりを目指した活動に、心から敬意を表する次第であります。

武蔵野会館は、私も 50 年前にこの地域に住んでいましたが、中神駅の北側には集会所等がまったく無く、永年の地域住民が待ちに待った素晴らしい施設です。

昭島市に「コミュニティ構想」が制定され、22 年前に中神駅南側の「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ」、20 年前に中神駅北側の「市立武蔵野会館運営協議会」、そして 7 年後に私どもの「まちづくり昭島北」もスタートしました。

今後とも、「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ」をはじめ、貴協議会の 4 つの委員会活動、地域との交流の場「会館まつり」や広報誌「あいスポットプレス」の発行等の活動を手本とさせていただきますので、コミュニティ 3 兄弟の三男坊として宜しく願いいたします。

結びに、この記念すべき創立 20 周年を一つのステップとされ、次の 10 年に向け貴協議会が大きく飛躍発展されますと共に、皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

各委員会活動報告

安全まちづくり委員会活動

1 活動方針

平成 16 年頃各地で連れ去り等児童の安全に係る事件が発生し社会問題化しました。当該地域においては教師と保護者による取り組みは行われていましたが、通学区全域や登下校の時間帯を継続して対応していくことは困難と考えられ、地域への協力依頼もなされていました。

平成 18 年 2 月「通学路安全連絡員」の募集を手始めとして順次活動の幅を広げてきました。

活動発足のきっかけとなった「通学路安全連絡員」も主に各地区の老人クラブが活動主体となっており、現在では各地区で自主的に活動していただいている状態となっています。

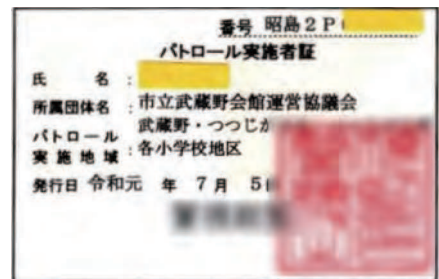
安全まちづくり委員会では、地域住民の方々のご理解とご協力をいただき、地域内の見守り等安全なまちづくりを目指して活動しています。

2 ここ 10 年の具体的な活動内容

青パト（青色回転灯装備車）による運行パトロール

平成 20 年 8 月 15 日付で昭島警察署より「自主防犯パトロール隊」の委嘱を受け、同年 9 月 2 日付で警視総監名での証明書を受理しました。

青パトに乗務するためにはまず、警察署で 2 時間程度の講習を受け「パトロール実施者証」を交付してもらいます。



平成 24 年に隣接する「まちづくり昭島北」からの青パトによるパトロールを共同で実施したいとの申し入れを受け、武蔵野小学校とつつじが丘小学校の各校区を、毎週水曜日と金曜日、第 4 土曜日に児童の下校時に合わせ 14 時からの約 2 時間巡回活動を実施しています。

6 月、9 月、12 月、3 月に翌月からの 3 か月分の振り分け会議を行い、協力者同士の交流を図っています。青パトに関する市からの連絡・注意事項について各協力者に周知しています。

3 活動環境の変化

コロナ禍

2020 年初めに突入したコロナの影響により青パト巡回が実施できない時期もありました。

また、武蔵野会館の使用制限もあり様々な会議を開催することができなくなり、必要な会議もメールのやり取りで行うなど当初は不便さも感じましたが、現在では効率的にメールを利用することで会議の時間の短縮にもなっています。

働き方改革

近年の働き方改革の影響で、警察担当者の夜間・休日による懇談や講義を受けることが難しくなりました。現在では地域の駐在の方の協力を得て、交通安全や防犯情報などの発信を行っていただいています。

高齢化

青パト乗務員も多い時には 27 名の協力者がおりましたが、現在では 15 名と約半数にまで減少してしまいました。高齢や身体の不調により退会する方が増えていく一方で新規に入会する方がなかなかいないというのが現状です。



4 今後の課題

青パト運転協力者の確保

前述のように退会者は増加するが入会者が増えないことで、運転協力者の減少が続いており、協力者の確保が切実な問題となっています。

「あいスポットプレス」に募集の記事を掲載していますが今後も継続して募集をしていきたいと考えています。

「安全まちづくり活動」に参加しませんか？

安全まちづくり委員会では**青パト運転協力者**を募集しています

青パト活動は、自動車に青色回転灯等を装着して地域の自主防犯パトロールを行う、警察署から委嘱を受けたボランティア活動です。**犯罪の抑止やドライバーや住民への交通安全を啓発することで安心安全な地域づくりに貢献**しています。1人あたりの活動回数は、1カ月に1回程度、毎週水曜日と金曜日および第4土曜日に2人1組で武蔵野小学校およびつつしが丘小学校区を中心に巡回しています。活動日は希望日を提出いただいた後、全体会議で調整して決めますが、最近**高齢を理由とする退任者が多いため当番の編成に苦労することもあります**。興味のある方や参加してみたいと思われる方は、**武蔵野会館（500-4320）**までご連絡をお願いします。

あいスポットプレス 64号（24年4月10日発行）の青パト運転協力者募集記事

|| 美しいまちづくり委員会活動

今年は市立武蔵野会館も設立 20 周年目を迎えます。この 10 年間で地域環境も大きく変貌を遂げました。

美しいまちづくり委員会においても令和 4 年に立てた 10 年間の活動目標を地域の急速な変貌に合わせ途中計画を見直しながら活動してまいりました。

1 活動方針

美しいまちづくり委員会は、地域の団体や住民の地域特性を活かし中神工業団地に勤務する皆さんとも協働して活動に取り組むことにしています。

美しいまちづくりに取り組むということは、私たちが住むこの地域の美観を守ることだけではなく、美観を損なわないという人々の意識の向上にも役立つものと思っています。さらに、この地域に暮らす人々がこの地域を愛し、見守っているという意思表示でもあり、犯罪の抑止効果にもつながる大切な活動と考えています。

2 ここ 10 年の具体的な活動内容

アダプト活動

公共の道路や公園などを活動区域と定め、定期的に美化や清掃等のボランティア活動をしていただくものです。

- ・ 3 人以上の市民で構成するグループで市に登録を行います。
- ・ ボランティア保険への加入、清掃道具およびボランティア袋の提供など、活動に対し市の助成を受けられます。

具体例として以下にいくつかご紹介いたします。

① 日の出ボランティア団体

武蔵野小学校地区の市が管理する花を植えられる三角地や通学路のスペースを利用して毎年 5 月と 11 月に花の植え替え作業を行っています。

花植えは、近隣企業や武蔵野小学校の 3 年生の児童、先生や、中神北口商店会、中神工業団地協力会等のご協力をいただきながら進めてまいりました。

花植えを行った後も、草取りや水やり、肥料散布、路上のゴミの回収を、心に美しい花を咲かせるような気持ちで行っています。



花植えの前に協議会役員から説明を受ける武蔵野小学校児童



武蔵野小学校向かいの歩道に花を植える児童



花植えが終わった武蔵野小学校向かいの歩道

② 武蔵野ボランティア団体



アダプト活動



社会奉仕の日

③ 文化シニアクラブボランティア団体



アダプト活動



社会奉仕の日

3 活動環境の変化

地域の美化活動については通学路や公園の花植え活動を行っていますが、近年温暖化の影響と思われる気候変動のため花植えのタイミングや気候変動に強い草花の選定が必要になっています。また、それら草花の配布時期も毎年変わりつつあります。

更に、近年は、大規模マンションや戸建住宅の増加、物流・データセンターの開発などで地域環境は大きく変化しつつあります。安全で住みよい地域環境を保つため、新たな住民や市と協働したまちづくりへの取り組みが必要になっています。

4 今後の課題

地域の美化活動は、地域の住環境を保全し、住民の心を癒し、犯罪の抑止効果にもつながる大切な活動です。今後もこの地域の環境は大きな変貌を遂げることと思われ、新しい住民も増加します。住環境を保全していくために、美化活動を通して住民同士の交流を深められるように活動方法を工夫することも必要と思われます。

|| 心と体の健康づくり委員会活動

1 活動方針

心と体の健康づくり委員会は、高齢化が進む現代において、高齢者の健康、特に「健康寿命」の維持を重要な課題と捉え、地域活動として何ができるか、何をすべきかを模索してきました。基本的には、過去 10 年間の活動を継承しつつ、次の基本方針のもと継続的に取り組んでいます。

- ・地域内の健康体操グループが、武蔵野会館を積極的に利用できるよう促進する。
- ・高齢者の「認知症」への関心の高まりを踏まえ、関連する講演会などを実施する。

2 ここ 10 年の具体的な活動内容

前半期（2016 年～2019 年／平成 28 年～令和元年）

認知症に関する講演会や、応急処置対応訓練としての AED 講習会などを実施しました。

2018 年 2 月 8 日

中部地域包括支援センターより講師をお招きし、認知症の基礎的な症状、予防に必要な生活習慣、早期診断・対応の重要性について講義を受けました。（参加者：45 名）

2018 年 12 月 14 日

昭島市消防署の協力のもと、AED の使用方法を中心に、心肺蘇生、応急手当・止血方法の講習を実施しました。

2019 年 1 月 23 日

認知症講演会を開催（参加者：35 名）。中部地域包括支援センターより講師をお招きし、認知症サポーター養成講座を実施しました。

2020 年 2 月 8 日

認知症講演会を開催（参加者：30 名）。中部地域包括支援センターより講師をお招きし、認知症サポーター養成講座を実施しました。

コロナ期（2020 年～2022 年／令和 2 年～令和 4 年）

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、すべての行事を中止しました。

感染収束期（2023 年～2025 年／令和 5 年～令和 7 年）

2023 年後半より感染状況が落ち着き始めたことを受け、活動再開を検討。空白期間を経て、委員会の方向性について役員会で再度議論を行いました。これまでの実績や参加者数の推移を踏まえ、従来の企画を継続するだけでなく、新たな取り組みの必要性を認識しました。

デジタル機器が当たり前となった現代において、コミュニケーションツールとしてのスマートフォンは、高齢者にとっても有用であると考え、「スマホ初心者向け講習会」を企画・実施しました。

2023 年 3 月 19 日

地域のボランティア講師を招き、第1回「スマホ講習会」を開催（参加者：11名）。スマホ初心者や従来型携帯電話利用者など、様々な方にご参加いただき、スマホの基本的な使い方について学びました。

①目的

スマホを知り、使う目的を見つけること。

②会場

武蔵野会館 学習室1

③講師

武藤 一利氏（中神北口商店会）

④対象者

数年間自己流で、ある程度スマホを使ったことがある方。

⑤参加者

15ブロック自治会員



講師 武藤 一利氏



第1回スマホ講習会の様子

2025 年 2 月 9 日

第2回「スマホ講習会」を開催（参加者：8名）。第1回の実施を踏まえ、参加者の意見を参考に内容を一部変更して再度実施しました。

①第1回からの変更点

- ・内容を絞り、理解しやすい構成とした。
- ・第1回と同世代のスマホ初心者を対象とした。
- ・会場を参加者の居住地域に近い「むさしの自治会集会所」に変更。

②目的

LINEの活用方法を学ぶ

③講師

武藤 一利氏（中神北口商店会会長）

④対象者

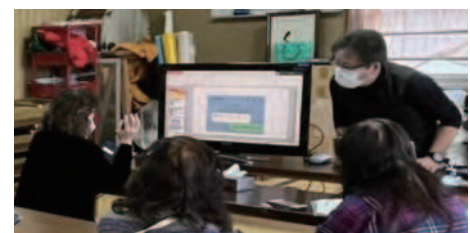
第1回参加と同世代のスマホ初心者

⑤参加者

むさしの自治会 老人クラブ
「むさしの もくせい会」役員



第2回スマホ講習会の様子



質疑応答の様子

3 今後の課題

地域内の健康体操グループの活動支援については、老人クラブをはじめ、武蔵野会館の利用が着実に進んでおり、今後も継続して支援していきます。

従来の企画にとらわれず、地域の皆さんのニーズを柔軟に捉えながら、試行錯誤を重ねて、高齢者の健康寿命に貢献できる新たな企画を実施していきたいと考えています。

スマホ講習会はその第一歩であり、今後さらなる発展を目指します。

防災委員会活動

1 活動方針

武蔵野会館では、15 ブロックや学校と協力して地域の防災に取り組んできました。東京防災学習セミナーを利用し講演会を開催し、自助共助を大切に自主防災力を高めるような活動をしていきます。

2 ここ10年の具体的な活動内容

2016 年度

武蔵野小芝生エス防災訓練（初期消火・煙体験・非常食試食・簡易備蓄倉庫確認・スタンプラリー）、瑞雲中防災訓練（初期消火・煙体験・応急処置）、防災市民組織リーダー育成研修会、東京防災学習セミナー「避難所運営の手順と方法」講師 奥野 幸範氏、AED 設置場所の一覧表作成



芝生エス防災訓練

2017 年度

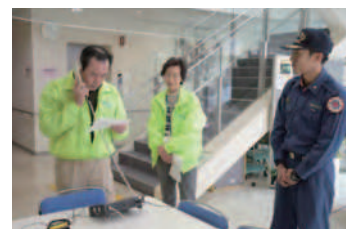
昭島市総合防災訓練、武蔵野小芝生エス防災訓練（初期消火・煙体験・仮設トイレ・防災用品展示）、瑞雲中防災訓練（各自治会で）、東京防災学習セミナー「今やろう防災アクション」「防災経験者または被災地支援経験者に学ぶ」講師 和田孝昌氏



東京防災学習セミナー

2018 年度

武蔵野小芝生エス防災訓練（体験等）、瑞雲中防災訓練（各自治会で安否確認・簡易トイレ・初期消火・防災ビデオ・通報訓練・スタンドパイプ）、東京防災学習セミナー「首都直下地震への備え」「町会・自治会などによる地域防災活動の方法について」講師 奥野 幸範氏、武蔵野会館で管理員と利用者対象に消防訓練



武蔵野会館消防訓練

2019 年度

武蔵野小芝生エス防災訓練（初期消火・煙体験・乾パン配布）、瑞雲中防災訓練（各自治会で安否確認・簡易トイレ・初期消火・通報訓練・スタンドパイプ）、東京防災学習セミナー「首都直下型地震への地域の備え」講師 野呂 順正氏



瑞雲中防災訓練（クイズ）

2020 年度

瑞雲中防災訓練（15 ブロックの生徒は学校で防災クイズ）

2021 年度

瑞雲中防災訓練「マンション防災」コロナ禍のため DVD 動画配布、東京防災学習セミナー「地域で取り組む要配慮者対策」コロナ禍のため配信動画視聴により受講



瑞雲中防災訓練
（初期消火）

2022 年度

瑞雲中防災訓練（15 ブロックの生徒は 244 名、学校で 3 グループに分かれ、コロナ対策を十分にしながら、初期消火訓練・通報訓練・応急救護訓練・起震車と煙体験は悪天候のため中止）、東京防災学習セミナー「過去の災害に学ぶ」講師 福井 義博氏 コロナ禍のため配信動画視聴により受講

2023 年度

今年度から瑞雲中の防災訓練は 15 ブロックで行い協議会としての参加は無し。東京防災ホリデーセミナー①首都直下地震に備えるマンション防災対策（マンション防災コース）②災害から生命、暮らし、尊厳を守るために（東京での災害コース）③地震火災から命を守る“二つの避難”（関東大震災から 100 年コース）、武蔵野会館の避難所としての役割（あいスポットプレス第 63 号に掲載）

2024 年度

東京防災学習セミナー「首都直下地震への一人一人の備え」

講師 小津 光由氏

コロナ禍でできなかった集合形式でのセミナーは 4 年 8 か月ぶりでした。



東京防災学習セミナー

2025 年度

防災情報へのアクセス方法について・昭島市公式 HP・昭島市公式 X・東京都防災アプリ・電話応答サービス等の情報をあいスポットプレス第 68 号に掲載しました。



あいスポットプレス 68 号（25 年 4 月 9 日発行）に掲載の防災情報へアクセスするための二次元コード



2023 年に改訂され都内全世帯に配布された「東京くらし防災」と「東京防災」

3 今後の課題

15 ブロックと協力し東京防災学習セミナー等を活用し、地域の防災力を高められるように課題に取り組んでいきます。

武蔵野会館まつり 《平成 27 年度～令和 6 年度》

令和 2 年度から令和 4 年度は新型コロナの蔓延により会館まつりを中止しましたが、皆様のご協力により、まつりを盛り上げることができました。

模擬店、展示、アトラクションなどの内容は以下の通りです。

駐車場

①模擬店（焼きそば、ホットドック、スープ、コーヒー、ジュース、焼き菓子、豆腐プリン、サンドイッチ、花苗、手工芸品などの販売）

②スマホ無料相談会

1 階休養室

お茶席

1 階ロビー・畳コーナー

バザー

1、2 階通路

展示（書、絵手紙、写真、絵画、絵、木工品、銅板作品、花アレンジメントなど）

2 階集会室

アトラクション（楽器演奏、合唱、軽体操、ダンス、太極拳、新舞踊など）



第 10 回武蔵野会館まつり（平成 27 年）



武蔵野小ウイズユース
（ホットドック・スープ）



つつじが丘小ウイズ
ユース（焼きそば）



きょうされん・とうふ屋
とおん・虹センター25
（豆腐プリンほか）



あすはの会
（クッキー、手工芸品）



あんだんて
（焼き菓子・手工芸品）



中神北口商店会
（サンドイッチほか）



中神北口商店会
（スマホ無料相談会）



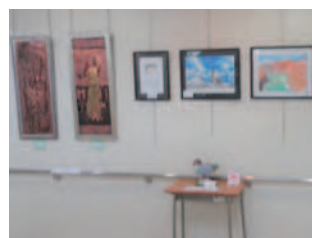
ぷーやんあしながくらぶ
（バザー）



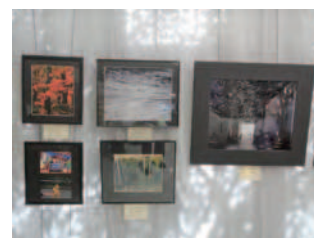
わかばの会
（お茶席）



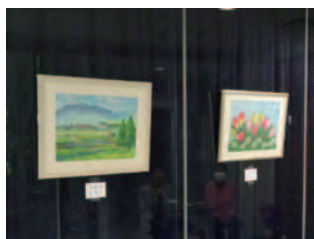
日の出シルバークラブ
（リース作り体験・作品
展・手芸品バザー）



バーデン昭島シニア
クラブ（銅板工品、
絵画、木工品）



昭文いきいきクラブ
（写真）



むさしの自治会会員
(絵画)



文化シニアクラブ
(書)



絵手紙の会



ヨーロッパフラワー
(花アレンジメント)



児童合唱団「つばさ」



レファ昭島
(フラダンス)



つつじが丘小
ダンスクラブ



日の出シルバークラブ
(新舞踊)



武蔵野小学校課外音楽
クラブ (楽器演奏)



瑞雲中学校吹奏楽部



ゴールデンキャッツ
(軽体操)



昭島ギタークラブ



民謡サロン ゆうみん会



アリギリス
(ギター二重奏)



昭和音戯会
(ギター弾き語り)



昭島ハーモニカクラブ



第13回武蔵野会館まつり アトラクション会場 (2階集会室)

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年記念表彰

地元小学校の6年生の児童さんに「僕たち私たちの故郷あきしま」を主題とする作文をお願いし、各校優秀作品を4点、先生方に選出いただきました。その中から市立武蔵野会館運営協議会が各校ごと最優秀作品を選考し、記念式典にて表彰状と記念品を贈呈しました。作文表彰者は以下の方々です。

市立武蔵野小学校

最優秀賞 ^{きたがわ}北川 ^{あおい}葵 さん

優秀賞 ^{はたの}波多野 ^{おとは}音 柊 さん、^{あらい}新井 ^{さや}彩 さん、^{うさみ}宇佐美 ^{あさひ}旭 さん

市立つつじが丘小学校

最優秀賞 ^{おおぬま}大沼 ^{はる}遥瑠 さん

優秀賞 ^{とのおか}外岡 ^{れんと}蓮 都 さん、^{なかの}中野 ^{つぐみ}緒 美 さん、^{かみたに}神谷 ^{みさ}美 佐 さん

以下に各校の最優秀作文を掲載させていただきます。

笑顔あふれる昭島市

市立武蔵野小学校6年 ^{きたがわ}北川 ^{あおい}葵

私たちが住む昭島市には、産業まつりや郷土芸能まつり、くじら祭など毎年行われているお祭りがいくつかあります。これらは、昭島市の産業や郷土芸能を伝え、残していくためのものであったり、昭島市の企業や商店の人が協力し、お祭りや昭島市を盛り上げるためのものであったりします。

私もこれらのお祭りに足を運び、展示物をみたり、販売されているものを買ったり、ステージで行われているパフォーマンスを鑑賞したりしたことがあります。とても楽しかったですが、今までは、これらのお祭りを楽しむだけでした。しかし、今年は、兄がお祭りにボランティアで参加しており、その姿を見て、兄以外にもボランティアで参加している人が多いことに気が付きました。また、昭島市の伝統文化を守ろうとしているたくさんの人が協力してイベントを盛り上げていることにも気が付きました。

それは、日光移動教室で感じたことと同じでした。日光市の人たちも、日光市の良さに気が付いて、みんなで協力して市を守ろうとする活動をしていました。それは、日光市の人たちが、自分たちの住む町は、自分たちで協力して支えるのだという強い意志があるからだと感じました。

私は、みんなで協力して、イベントを盛り上げ、笑顔あふれる昭島市になってほしいと思っています。そのためには、まず、昭島市の歴史や魅力、昭島市の人たちについて知ることが必要だと思います。そして、それらのことを伝えられる機会にもなっているお祭りなどに積極的に参加したり、日頃から積極的にあいさつをするなど、市の人たちとのつながりを大切にしていこうと思いました。

僕たち私たちの故郷あきしま

市立つつじが丘小学校6年 おおぬま 大沼 はる 遥瑠

私は昭島市の素敵だなと思うところがあります。それはみんなが笑顔で温かい地域というところです。

私は二年ほど前、武蔵野会館まつりに姉が踊るつつじ小のダンスクラブの発表を見に行きました。クラブの時間や学校での休み時間、家での隙間時間など様々な時間にたくさん練習していて、絶対に最高の発表にするという思いが伝わってきていました。本番、練習の努力が報われ、姉たちの発表は大成功していました。武蔵野会館にいた、小さな子供からお年寄りの方まで、みんなが心を込めてつつじ小のダンスクラブに笑顔で拍手を送っていて、「小さな子供からお年寄りの方までみんなが一つになれる武蔵野会館って素敵だな。」と思いました。この数分のダンスの発表で地域の方々と心を通わせられたような気がして、とても楽しくて武蔵野会館や昭島市をもっと好きになりました。

私はこのことを通して、直接話さなくても心を通わせられることに気づけて、私は人見知りで、前までは知らない人とはあまり関わりたくなかったけれど、武蔵野会館まつりのおかげで「もっと色々な人と関わりたい」と思えるようになりました。初対面の人と喋るのは得意ではないけれど、これからも地域の行事などにも積極的に参加して、昭島市の人達ともっとたくさん関わっていきたいと思います。武蔵野会館が二十周年と聞いて、「二十年間も昭島市の人と、人との心を繋いできたんだな。」と感じました。これからも地域の人達が年齢関係なく楽しめて、笑顔になれる交流の場になってほしいです。私は地域の人達が温かくて、優しくて、みんなが笑顔になれる武蔵野会館と昭島市が大好きです。

※協議会からのコメント

地域で開催されるお祭りや運動会に参加する中で、ボランティア活動をしている上級生や大人たちを見て、自分も地域の人たちに楽しんでもらえるよう学び、活動を手伝いたいと考えている子どもたちがいます。私たちは、このような尊い志をもちこれからもあきしまで活動しようとしている子どもたちのために、しっかりと足跡を残していかなければならないと思います。

これからの運営協議会に期待されていること

市立武蔵野会館運営協議会

会長 藤田 浩行

人間関係が希薄化する中で、自治会加入率低下問題、詐欺被害問題、高齢単身世帯の見守り問題、開発による環境問題など地域の課題が山積しています。当協議会は、昭島市と協働し市立武蔵野会館の運営を行なうとともに、地域住民のより良い生活環境づくりをめざし、個々の団体では解決できない問題、課題解決のための活動などを、さまざまな団体や個人が連携して行うことを通じて新しいコミュニティづくりに努めてまいります。

1 協議会役員のあるべき姿

従来の活動にとらわれない新たな視点で活動や改善を主体的に計画し、実施、評価、対策、再計画を関係者と連携して粘り強く繰り返すこと、楽しく活動できること、自分たちの活動が地域やコミュニティの育成に役立っていると実感できること、活動を通して自身が成長できていると実感できることが協議会役員のあるべき姿と考えます。

2 協議会の問題点、原因と対策案

2.1 問題点

高齢化により役員の退任が年々増加傾向で新たな役員の成り手が少ないことです。協議会役員は15ブロック自治会役員中心で構成されているので自治会役員の減少に比例し協議会の役員も減る傾向にあります。

2.2 原因

①自治会活動にメリットを感じない人の増加

SNSの発達で一人でも楽しめるコンテンツや場所が年々増えてきていること、余暇時間を家族や友人、自分のために使いたい、自治会活動に参加するメリットを感じられない、参加しなくても困らないと考えている人が増えていると考えられます。

②生活様式・環境変化と就業機会の増加

核家族化、子育てにかかる費用増加、物価高騰を背景に仕事時間が増加、さらに「65歳までの雇用確保」の完全義務化により就業機会が増加したことで、現役で働く役員が仕事の合間に活動に参加することが難しくなっていると考えられます。

2.3 対策案

①現役を離れたシルバー世代の協力推進

現役を離れたシルバー世代の役員の割合を増やすこと、シルバー世代が余暇時間に参加しやすい内容やボリュームに変更していくことが必要と考えます。

②活動に参加していただく工夫、若者役員の成り手を増やす対策

防災、健康、防犯、環境・美化、子ども、高齢化、自治会加入率減少等の地域共通課題に対する協議会の解決力を高めていくため「独自の視点で考察すること」、「役員が楽しさとメリットを感じられる活動にすること」、そして「参加者のメリットになる内容を活動に付け加えること」が必要と考えます。

③活動内容の広報

紙媒体のみでなく、ブログ、SNS、LINE、メール等を活用し会員以外にも行事を案内することが必要と考えます。

3 活動の基本方針

役員の減少は避けられない状況ですが、協議会の活動は、会館運営、利用団体・個人の活動成果発表サポート、地域課題の解決、将来のリーダー育成および広報の5本の柱を軸に、つぎの基本方針のもと進めていきます。

①協議会の活動目的や方針に沿った活動計画を自ら調査立案し、他の役員や構成員と協働して無理のない範囲で余暇時間を有効に使い活動を行います。

②現状（現状課題、役員のマンパワー、協力者、予想効果）から、活動の目的、目標は地域のニーズに合っているか、問題解決の方法や活動内容は今のままでよいか、無理なく実施できているか、手間を増やさず今より少ない手間で、ほかのやり方にすることでさらに効果を上げられないかを考慮しながら改善を進めます。

- ③会館利用者や、自治会員や地域住民にアンケートを行い、いただいた意見を参考にして活動を見直し次の活動に反映させます。
- ④4つの委員会について、現状のニーズも把握した上で活動内容を計画し、実施した活動を、あいスポットプレスで広報します。また、参加者や自治会員にアンケートを実施し活動内容の廃止も含め見直していきます。見直しは委員長中心に役員会で話し合ってください。

4 今後の活動

4.1 会館運営

(1)利用者からのクレーム・課題への対応

会長と事務局長が中心となり、市関連部門および管理員と連携し、会館運営ルール、不具合修繕などについて、利用者からのクレーム・課題の把握、対策検討・実施、効果確認のプロセスを繰り返し実施していきます。

(2)役員の負担軽減の検討

管理員採用、任用業務について、法改正に準拠するための書類の改定や運用などで、会計と事務局長の業務負担が増大している。役員の負担軽減のため、今後の運用について市と協議していきます。

4.2 会館利用団体・個人の活動成果発表サポート

(1)会館まつりの準備、実施

毎年、より改善された内容で開催できるように、まつり内容、運営方法等について都度、見直していきます。

(2)発表会や展示会などの実施支援

会館利用団体や地域居住の個人が希望する無料で行う発表会や展示会などの企画、準備、実施のサポートを検討し市と協議していきます。

4.3 地域課題の解決

4つの委員会の活動現在の活動内容のほか、以下の活動を提案します。

(1)防災委員会

自治会が独自で運営する避難所の立ち上げ、運営時における課題解決策の助言。

(2)安全まちづくり委員会

交通安全、詐欺被害防止のための注意喚起、対策提案

(3)美しいまちづくり委員会

15ブロック内花壇候補地の植栽責任者および協力者の掘り起こし、花壇植栽管理、広報。

(4)心と体の健康づくり委員会

健康寿命を延ばすために市と連携し、生活習慣の改善をするため THP(トータル・ヘルス・プラン)の紹介や実践啓発。

(5)4つの委員会に属さない地域問題への対応

- ①自治会会員や役員の減少に伴う、組織、活動縮小について対応策の提言。
- ②パンデミック発生時および発生後の問題把握、対策提言、実施。
- ③貧困、仕事、教育、子ども問題等の把握、対策案の提言。

4.4 将来のリーダー育成、輩出のための支援、活動提案

地元小・中学生の地域課題の解決等への参加活動企画、実施。

4.5 広報

あいスポットプレスおよび自治会連合会のホームページで次の内容を広報します。

会館行事および関連事項の予定連絡、完了報告、各委員会活動の紹介・成果報告、15ブロック自治会・近隣自治会活動内容紹介、委員会活動参加者の募集、会館設備不具合対応状況・修理(予定、完了)、地域の諸問題解決やコミュニティづくりに貢献している方々の紹介、防犯・環境保全啓発記事、地域の防災力の向上に役立つ記事、会館利用団体・設備・資源回収・窓口業務の紹介など。

5 未来の協議会役員へのメッセージ

協議会に求められている課題は何か、活動が会館運営、地域課題の解決、コミュニティの育成に役立っているのか、改善できる点や、他のやり方はないかを常に自問自答しながら活動を継続することで、メンバー全員が成長できるチームであってほしいと願っています。

歴代役員

《平成18年度～平成27年度》

西 暦	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
和 暦	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
総会番号	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
会 長	座間康臣	座間康臣	小野正敏	小野正敏	小野正敏	小野正敏	座間康臣	座間康臣	座間康臣	藤原国広
副会長	小野正敏	小野正敏	丹羽勝吉	丹羽勝吉	丹羽勝吉	丹羽勝吉	高松 勉	高松 勉	高松 勉	小宮心一
	丹羽勝吉	丹羽勝吉	高瀬 武	高松 勉	高松 勉	高松 勉	多良芳幸	丹羽勝吉	丹羽勝吉	高松 勉
	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	丹羽勝吉	藤原国広	藤原国広	丹羽勝吉
		高瀬 武				村木 勉	畑山敏夫	村木 勉	村木 勉	三沢俊行
							村木 勉			望月進次
事務局長				泉谷 勉	泉谷 勉	泉谷 勉	泉谷 勉	泉谷 勉	泉谷 勉	村木 勉
副事務局長										
会 計	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸	久保真由美	久保真由美	久保真由美
	大槻修久	大槻修久	大槻修久	大槻修久	大槻修久	大槻修久	大槻修久			
総 務	高木繁雄	高木繁雄	高木繁雄	高木繁雄	高木繁雄	久保真由美	泉谷 勉	荒井真一	荒井真一	青山敦司
	高松 勉	高松 勉	高松 勉	村木 勉	村木 勉	松本智子	岸 昭次	泉谷 勉	泉谷 勉	荒井真一
			座間康臣	矢嶋幸雄	矢嶋幸雄	菅野直子	久保真由美	岸 昭次	岸 昭次	泉谷 勉
			泉谷 勉	堀 俊雄	堀 俊雄	藤原国広	菅野直子	小宮心一	小宮心一	岸 昭次
				保志 一	保志 一	北原克高	藤原国広	菅野直子	菅野直子	畑山敏夫
				泉谷 勉	泉谷 勉	泉谷 勉	松本智子	畑山敏夫	畑山敏夫	福田協司
								松本智子	松本智子	松本智子
								三沢俊行	三沢俊行	山口義春
監 事	川島久義	川島久義	川島久義	松田隆雄	松田隆雄	清水繁雄	清水繁雄	多良芳幸	多良芳幸	多良芳幸
	松田隆雄	松田隆雄	松田隆雄	田副彰三	田副彰三	松田隆雄	松田隆雄	菅野常三	菅野常三	菅野常三
顧 問	古賀靖男	古賀靖男	古賀靖男	古賀靖男	高瀬 武	高瀬 武	高瀬 武	高瀬 武	高瀬武逝 去のため不在	座間康臣
				高瀬 武		木下和成	木下和成			
相談役				座間康臣	座間康臣	座間康臣				

(敬称略)



SEVEN & I HOLDINGS

ホノボゴルフ前 ATM2台設置

セブン-イレブン 昭島武蔵野2丁目店

☎ 042-541-5711 昭島市武蔵野2-8-19



昭島市民葬 西多摩霊園葬儀窓口 KKR

そうしんホール昭島

24時間/365日 レイは シ ゴ ヨ ロ シ

☎ 0120-0-45464 住所：東京都昭島市武蔵野 3-5-1

葬儀・法事・遺品整理 等
何でもご相談下さい

お得な会員制度 そうしんメンバーズクラブ
入会金・年会費 無料

《平成28年度～令和7年度》

西 暦	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
和 暦	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
総会番号	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回
会 長	藤原国広	村木 勉	村木 勉	村木 勉	村木 勉	藤田浩行	藤田浩行	藤田浩行	藤田浩行	藤田浩行
副会長	小宮心一	青山敦司	青山敦司	福田協司	福田協司	福田協司	福田協司	布施 正	布施 正	三浦行夫
	高松 勉	荒井真一	荒井真一	藤田浩行	藤田浩行	布施 正	布施 正	古屋俊美	古屋俊美	古屋俊美
	丹羽勝吉	中野義弘	中野義弘	布施 正	布施 正	古屋俊美	古屋俊美	山内 工	山内 工	山内 工
	三沢俊行	畑山敏夫	畑山敏夫	望月進次	望月進次	望月進次	望月進次	山口義春	山口義春	山口義春
	望月進次	山口義春	山口義春	山口義春	山口義春	山口義春	山口義春	岩永正和	岩永正和	武藤一利
事務局長	村木 勉	岸 昭次	岸 昭次	岸 昭次	岸 昭次	岸 昭次	岸 昭次	岸 昭次	岸 昭次	布施 正
副事務局長								三浦行夫	三浦行夫	田副彰三
会 計	久保真由美	久保真由美	久保真由美	久保真由美	久保真由美	久保真由美	久保真由美	長谷川京子	長谷川京子	長谷川京子
				長谷川京子	長谷川京子	長谷川京子	長谷川京子			
総 務	青山敦司	田副彰三	田副彰三	青山敦司	青山敦司	青山敦司	青山敦司	田副彰三	田副彰三	大槻修久
	荒井真一	福田協司	福田協司	荒井真一	荒井真一	荒井真一	荒井真一	大槻修久	大槻修久	
	泉谷 勉	藤原国広	藤原国広	中野義弘	中野義弘	三沢俊行	三沢俊行			
	岸 昭次	布施 正	布施 正	三沢俊行	三沢俊行	山内 工	山内 工			
	畑山敏夫	三沢俊行	三沢俊行	山内 工	山内 工					
	福田協司	望月進次	望月進次							
	松本智子	山内 工	森田誠一							
	山口義春		山内 工							
監 事	多良芳幸	大槻修久	大槻修久	大槻修久	大槻修久	大槻修久	大槻修久	菅野常三	菅野常三	岩永正和
	菅野常三	菅野常三	菅野常三	菅野常三	菅野常三	菅野常三	菅野常三	久保真由美	久保真由美	福田由佳
顧 問	座間康臣	座間康臣	座間康臣	座間康臣	座間康臣	座間康臣	座間康臣	藤原国広	藤原国広	
				藤原国広	藤原国広	藤原国広	藤原国広			
相談役										岸 昭次

(敬称略)

フェンス1枚からトータルコーディネートまでお気軽に御相談下さい

エクステリア工事専門店 **フジユニオン株式会社**

〒196-0022 昭島市中神町 1367-27

TEL: 042-546-1110 FAX: 042-546-0050

骨密度測定機設置しました。(保険適用)

◎骨の健康チェックがたったの3分でOKです。 ◆職員募集中

整形外科・外科
内科・皮膚科
(マッサージ、指圧、鍼、灸)
保険各種可(労災指定医)

平畑整形外科クリニック

中神町1169-14(西武信金前) TEL 545-8555

編集後記

諸先輩による大変なご努力により、設立・運営されてこられた市立武蔵野会館運営協議会（以下運営協議会）が、設立 20 周年を迎えることとなりました。

私たち現在の役員が、この節目の場にいられることは、市、構成員、構成団体、地域の方々やその他多くのご支援によるものと深く感謝申し上げます。

この機に、あらためて諸先輩の思いの詰まった前回の「設立 10 周年記念誌」を読ませていただきました。設立時の熱い思い、将来への期待がひしひしと伝わってきます。これを引き継いで、次の 10 年の活動が展開されてきたわけですが、この間に、3 年あまりにわたるコロナ禍があり、そのほかにも、会長の「これからの運営協議会に期待されること」にもあるように運営協議会を取り巻く内、外の変化・課題がでてまいりました。

これらを踏まえて、真摯に運営協議会のこれからを考え対応していくことは、私たち現役員の重要課題と認識しております。しかしながら会館運営に止まって考える余裕はありません。かといって現状維持だけでは先がありません。走りながら、先ずは何が求められ、何が変わえられるのか。できることを試行錯誤していく必要があると考えます。難しい課題ですが皆様のお知恵も是非お借りしたいと思います。今後、運営協議会が、諸先輩の意志を尊重しつつ、地に足の着いた活動を続け、次の 10 年に向かっていけるよう、今後とも皆さまのご支援・ご協力をお願いします。

運営協議会が 20 周年を迎えられたことに、今一度、皆様に感謝申し上げます。

市立武蔵野会館運営協議会設立 20 周年記念行事

実行委員長 布施 正

歯科 矯正歯科 小児歯科 歯科 口腔外科 ホワイトニング 自由診療

診療日：月～土曜日・祝日 9:00～12:00 / 14:00～19:00



インプラント・矯正歯科

無料相談は随時実施

土曜・祝日診療・夜 7 時まで診療

大型駐車場・キャッシュレス決済

WEBサイト

TEL 042-549-8211 昭島市中神町1381-5

QRコード

きらり歯科クリニック KIRARI DENTAL CLINIC

医療法人社団 佑樹会

“笑顔あふれる生活リハビリテーション”



介護老人保健施設 なごみの里

相談見学 受付中

TEL 042-549-0717

昭島市中神町1345-1

WEBサイト

入所

短期入所 要介護介護

トータル ケアサポート

通所 リハビリ デーショ

訪問 リハビリ デーショ

20th Anniversary

成人式

① 最新振袖を無料でレンタル!!

② 自分にあったヘアスタイル&メイク

③ プロカメラマンによる前撮り撮影

Hair Salon Pair spa & color お問い合わせ

ヘアサロンペアー TEL.042-541-4636

http://www.people-brand.com/special/ceremony/

ビーブルの成人式は、ひとりひとりお客様にあわせて豊富なメニューからお選びいただけます

QRコード

人に地域に未来に “やさしい”

西武信用金庫

中神支店

住所：昭島市中神町 1169-1 ☎042-546-3211



確かな実績から生まれた信頼
木村電子工業株式会社

〒196-0021 東京都昭島市武蔵野 2 丁目 7 番 7 号
TEL042-544-3211(代) FAX042-545-5441



おうちでイオン
イオンネットスーパー

 **店舗より
お届け**
※別途送料
ご自宅まで受取り

Pick Up! ネットで注文、
店舗受取り!

ご都合に合わせてその日の受取り方を選べます
※サービスは店舗により異なります。

 **カウンター**
 **ロッカー**
 **ドキュメント**

まずはぜひお試しください!

入会費 年会費 **無料!**

▼詳細はこちら



あなたの街のかかりつけ

イオン薬局

ザ・ビッグ昭島店

☎042-500-7058 FAX042-500-7037

WAONでも
クレジットカードでも
お支払いいただけます。

年中無休



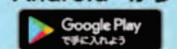
電子お薬手帳















「ポケットファーマシー®」


iPhoneから







Android™から



居酒屋 一步 
味の工房 
くいものやぜん 
鳥勝中神店 
居食屋 
しりせんぽ 
居酒屋でん太 
居酒屋たちばな 
酒食処 睦月 
居酒屋わがや 
そば処 又達 
三代目しゅう 
麺や 独歩 
蘭苑 






ハーサロン
ビーブル
ジエムストーン
コダカ
ファミリーサロン
ケン
(株)グランドレーヴ 






美容室パレット 
美容室アニー 
(有)シャンティ 
焼肉 えん 

(株)石田ハウジング 
(有)神田材木 
(有)高橋硝子建材 
清水商事 
(有)古賀設計 
(有)アールバン 
(有)第一花壇 
(株)横山工業 
便利屋 
ワンコインズ 
西武信用金庫 
中神支店 
満福苑 
昭島昆布水つけ麺 
ハルノオト 

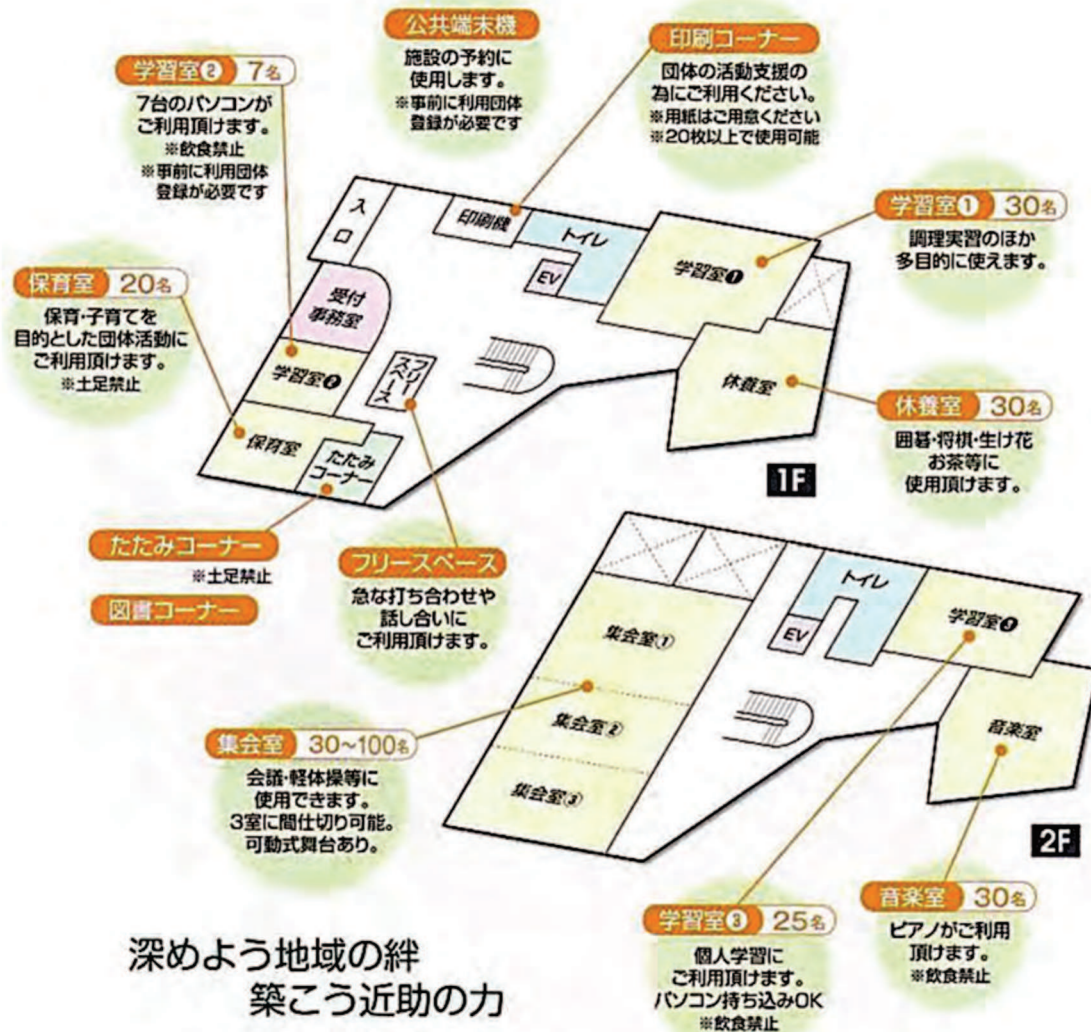
中神北口商店会

皆様のお越しをお待ちしております

平畑整形外科 
山本薬局 
北口店 
しんクリニック 
美邦堂 

スナックようこ 
ハンバーガーパレ 
マルベリーフィールド 
エビス 
レストハウスナ 

市立武蔵野会館配置図



20 周年記念誌編集委員

20 周年記念行事実行委員長

20 周年記念行事実行委員

(五十音順)

布施 正
大槻 修久
田副 彰三
長谷川 京子
藤田 浩行
古屋 俊美
武藤 一利
三浦 行夫
山内 工
山口 義春

市立武蔵野会館運営協議会

設立 20 周年記念誌

発行日／令和 7 年 11 月 3 日

発行人／市立武蔵野会館運営協議会

会 長 藤田 浩行

事務局／昭島市市民部生活コミュニティ課

Tel : 042-544-4132 (直通)